



桑原日菜子さんが国税庁長官賞を受賞



全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が主催する中学生の「税についての作文」において、桑原日菜子さん(立神中・3年)が国税庁長官賞を受賞しました。

生まれつき甲状腺の病気を持つ桑原さんは、「税で支え合う」という題名で、自分の病気の治療費が税金で賄われていることを知り、自分が大人になった時は自分が誰かのためにという思いで税金を納め、この思いを次の子どもたちに伝えていけるような大人になりたいと書きました。

桑原さんは「自分が書いた作文が賞に選ばれて嬉しかったです。高校でもまたこのようなコンクールに挑戦してみたいです」と話しました。



枕崎水産加工業協同組合に感謝状



1月18日、昨年発生した北海道胆振東部地震の災害支援に対して、農林水産省から枕崎水産加工業協同組合に感謝状が贈られました。

同組合は、昨年9月に地震が発生した際、水産庁からの依頼により同組合が生産する「枕崎カリ咖哩」600個を北海道苫小牧の支援対策本部に送付しました。被災地では「鹿児島から北海道に支援をもらい、元気が出ました」と喜ばれています。

同組合の小湊芳洋参事は「枕崎の特産品を活用した商品で北海道の困っている方に貢献できたことは、大変ありがたいことでした」と話しました。

2月7日(木)から3月15日(金)の期間、平成31年度の市・県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料に係る所得(平成30年中の所得)の申告を受け付けます。また、簡易な所得税の申告相談についても対象地域の指定日に都合の悪い方は別地域の日時・会場で申告ができますので、都合のいい日の会場にお越しください。なお、市役所以外に申告会場を設けた日は、各申告会場に担当職員が出向くため、税務課の窓口は混雑が予想されます。日時・会場については、本紙1月号の折込みチラシをご覧いただぐか、税務課課税係までお問い合わせください。

平成31年度市・県民税等の申告受付について

税の申告

対象地域の指定日に都合の悪い方は別地域の日時・会場で申告ができますので、都合のいい日の会場にお越しください。なお、市役所以外に申告会場を設けた日は、各申告会場に担当職員が出向くため、税務課の窓口は混雑が予想されます。日時・会場については、本紙1月号の折込みチラシをご覧いただぐか、税務課課税係までお問い合わせください。

申告をしなければならない方

平成31年1月1日現在、本市に住所を有し、次に該当する方に住むことのできる方、平成30年中の給与・公的年金以外に営業等(保険外交員、大工、左官等)、農業、不動産(家賃、地代等)、資産の売却などの収入がある方、国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入している方及びその世帯主

◎次に該当する方は、市・県民税の申告は必要ありません

- ・給与または公的年金だけを受給している方で、会社等から給与(年金)支払報告書が提出される方年の途中で

水道課と下水道課の組織統合します

組織統合

水道課と下水道課は平成31年4月に組織の統合を行い、新課名が「水道課」となります。この統合により、終末処理場内で行っていた排水設備工事受付、下水道受益者負担金の支払い等の業務が、市役所(西側別館)現水道課)でできるようになります。

■問合せ 水道課管理係 TEL 72-11111(内線321)、下水道課管理係 TEL 72-111(内線412)



①成人式を迎えた新成人の皆さん ②新成人の決意発表をする栗野美和さん ③閉会のあいさつを行う成人式実行委員長の阿久根悟智さん ④成人を祝う火の神乙女太鼓 爽の演奏

二十歳の門出、希望を胸に新たなスタート

平成31年枕崎市成人式

新成人の門出を祝う成人式が1月3日、市民会館で行われました。新成人192人や外国人技能実習生の新成人15人をはじめ、多数の関係者が出席し、二十歳の門出を盛大に祝いました。

会場では、旧友との久しぶりの再会に、あちこちで喜びの声が上がり、記念撮影をする姿が見られました。

第1部の「式典」は、火の神乙女太鼓爽の演奏で始まり、市长の式辞や来賓の方々の祝辞が行われた後、新成人を代表して栗野美和さんが「ここまで育てくれた家族や支えてくれた方々への感謝を忘れることなく、社会に対して少しでも恩返しをしていくような立派な成人になることをここに誓います」と決意発表を行いました。

社会人の先輩による激励の

中学生、高校生9人が準備・運営に活躍

中学生、高校生の9人がボランティアスタッフとして成人式の準備や、当日の受付をはじめ、進行・舞台係として運営に携わり、新成人の門出に華を添えました。



成人式実行委員とボランティアスタッフ

ことばの後、成人式実行委員長の阿久根悟智さんが「周りの方々に感謝の気持ちを持ち、新成人として日々成長していくよう、お互い頑張りましょう」と閉会のあいさつを行いました。

第2部「思い出のつどい」は、実行委員会が制作した「恩師からのお手紙」や思い出の写真集「わたしたちのメモリー20年」が放映されました。保育園から現在までの映像や小・中学校の恩師からのビデオレターの映像が放映されると、会場は歓声や笑い声に包まれ、出席者は懐かしそうな表情で見入っていました。